

2019年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
33104	子どもの発達と社会 Society and Developmental Stages of Children	柴田 法子	専門	1	選択	1・2年後期
<b>科目の概要</b>						
人間の成長を、胎生期からの発達を様々な角度から理解するとともに、現代社会における育児上の課題について、現状を踏まえながら、対応について考える。						
<b>学修内容</b>			<b>到達目標</b>			
① 胎生期からの子どもの発達過程を学び、発達に応じた対応の仕方、遊びなどを知る。 ② 子育てをめぐる現代の社会背景を理解し、課題を考察する。 ③ 「自分史」を書くことにより自分を見つめ生き方を考える。			① 「子どもを育てる」とはどういうことなのかを知り、発達に応じた遊び、対応の仕方を示すことができる。 ② 現代の子育ての社会情勢に目を向け、課題を見つけ、どう対応すべきかをいろいろな側面から考察することができる。 ③ 「自分史」をつくりこれからどう生きていくか自分自身を客観的にとらえ、計画することができる。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>				
前に踏み出す力	主体性	・授業以外の時間を使って、自分で課題について調べたり、考えたりしたことについて記述できる。				
	働きかけ力					
	実行力	・授業内で出された課題を、最後までにやり遂げることができる。				
考え抜く力	課題発見力	・子育て社会情勢に目を向け、情報を整理し課題を見つけることができる。				
	計画力					
	創造力	・自分なりに子育てに役立つ遊びや関わり方など考えることができる。				
チームで働く力	発信力	・グループワークでは、自分で考えたこと、文献等で検索したことをまとめ、聞き手に分かりやすく発表することができる。				
	傾聴力	・内容の確認や質問等しながら、相手の意見を正確に理解することができる。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	・無断欠席、遅刻、居眠り、私語など講義や他人に支障をきたす行動をしないで、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。				
	ストレスコントロール力					
<b>テキスト及び参考文献</b>						
テキスト:「音楽と語りで夢を育む絵本ケア」 真下あさみ 編著 三恵社 1400円 参考文献:随時、授業の中で紹介する。						
<b>他科目との関連、資格との関連</b>						
他科目との関連:なし 資格との関連:なし						
<b>学修上の助言</b>			<b>受講生とのルール</b>			
・配布プリントや資料はファイリングし、まとめておくこと。 ・身近にいる子どもの様子に関心を持ち、観察してみよう。 ・新聞、テレビ等の子育てに関する報道に、より関心を持って見ていただきたい。			・携帯電話等、授業に必要なものはカバンにしまう。 ・授業中は、私語を慎み、積極的に参加してください。 ・忘れ物をしないよう、次回授業の持ち物、課題などはメモをとること。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験		①	
		②	
		③	
		④	
		⑤	
小テスト	30	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小テストの点数を平均して判定する。</li> <li>①授業内容を理解できているか確認する。</li> <li>②問題と簡単な分析を中心に出題する。</li> <li>・出題範囲は、各時点までの授業で学習した内容とする。</li> </ul>
		②	
		③	
		④	
		⑤	
レポート		①	
		②	
		③	
		④	
		⑤	
成果発表 (口頭・実技)	20	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの発達に応じた、遊びや玩具等について、自分の意見を聞き手に分かりやすく発表する。(10点)</li> <li>・第11週～12週の内容の確認をするため、成果発表を行う</li> <li>グループワークでの参加態度(6点)、プレゼンテーション(2点)、プレゼンテーション資料(2点)</li> </ul>
		②	
		③	
		④	
		⑤	
作品	40	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分史」について考えるため、乳幼児期を振り返る。</li> <li>課題は授業中に指示し、課題に応じた適正なものであるか。</li> <li>・提出(10点)</li> <li>完成度(特に高い:30点、普通:20点、工夫が必要:10点)</li> </ul>
		②	
		③	
		④	
		⑤	
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>(主体性)・子どもの発達を理解するために、自ら資料を調べ、プリント内容を理解できる。</li> <li>(実行力)・授業で出された課題について積極的に取り組むことができる。</li> <li>(課題発見力)・子どもに関する社会情勢の記事に目を向け理解し、課題を見つけることができる。</li> <li>(創造力)・子どもの発達を理解して、遊び等を考えたり、作ったりすることができる。</li> <li>(発信力)・発表の仕方を考え、聞き手に分かるように発表できる。</li> <li>(傾聴力)・授業内容を聞き理解できる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークでは、相手の意見を聞き、質問等しながら理解する。</li> </ul> </li> <li>(規律性)・自己の都合を優先することなく、集団のルールを守ることができる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・遅刻、居眠り、私語など講義に支障をきたす行動をしないで、授業が円滑に進行するようルールをまもることができる。</li> </ul> </li> </ul>
		②	
		③	
		④	
		⑤	
その他		①	
		②	
		③	
		④	
		⑤	
総合評価割合	100		

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てにおける社会情勢に目を向けて課題を探り、対応策を考えることができる。(①)</li> <li>・子どもの発達段階とそれに即した関わりを理解し、グループワークでの発表では自主的に取り組むことができる。(②)</li> <li>・自分のこれからの生き方について目標を掲げることができる。(③)</li> </ul> S(秀)＝①+②+③、A(優)＝①②③から2項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てにおける社会背景等に目を向けて課題を探ることができる。(①)</li> <li>・子どもの発達段階を理解し、それに即した関わり方について発表できる。(②)</li> <li>・自分の生き方を見つめ、これからどう生きていくのか考えることができる。(③)</li> </ul> B(良)＝①+②+③、C(可)＝①②③から1項目

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	・オリエンテーション ・子どもの発達(胎生期)について	講義 アクティブラーニング	・学習の進め方について理解することができる。	(復習)…自分の乳幼児期について、振り返る。	60	主体性 規律性
2週 /	・子どもの発達((生後 6 か月～1 歳未満児)について	講義 アクティブラーニング	・乳児期における身体発達について理解することができる。	(予習)…自分の乳児期について、親などに聞いてくる。 (復習)…自分の発達過程と照らし合わせる。	60	主体性 規律性
3週 /	・子どもの発達(2 歳児)について	講義 アクティブラーニング	・乳児期における身体発達について理解することができる。	(予習)2 歳までの自分エピソードを集めてくる。 (復習)…自分の発達過程と照らし合わせる。	60	主体性 規律性
4週 /	・子どもの発達(3 歳児)について	講義 アクティブラーニング	・乳幼児期の身体発達について理解することができる。	(予習)幼少期のエピソードをまとめる	60	主体性 規律性
5週 /	・子どもの発達(4～5 歳児)について	講義 アクティブラーニング	・乳児期における身体・発達について理解することができる。	(予習)…幼少期のエピソードを自分でも思い出してくる。	60	主体性 規律性
6週 /	・子育てに関する社会(子育て支援、子どもの病気やケガ)	講義 グループワーク	・子育て支援の必要性を理解することができる。 ・乳幼児期の病気やケガを知り、対応できるようになる。	(復習)…自分の住んでいる地域の子育て支援センターを調べる	60	主体性 規律性
7週 /	・子どもの発達についての小テストを実施 ・絵本について	小テスト 小テストのフィードバック 講義	・乳幼児期の発達を理解し、説明できる。 ・絵本の子どもに与える影響など理解できるようになる。	(復習)…発達に応じた絵本選び、遊びを考える。	60	主体性
8週 /	・絵本を読み聞かせについて	演習	・発達に応じた絵本を選び、その絵本を深く読み込み、発表できるようになる。	(予習)…発達に応じた絵本選び、遊びを考える。	60	実行力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9週 /	・絵本を読み聞かせ遊びをする。	演習 口頭発表後フィードバック	・発達に応じた絵本や遊びを発表できる。	(予習)…子どもや子育てに関する記事を収集してくる。	60	傾聴力 発信力
10週 /	・絵本を読み聞かせ遊びをする。 ・子どもや子育てに関する記事をネットや新聞等から収集し、社会情勢に目を向け課題を探る	演習 口頭発表後フィードバック  グループワーク	・発達に応じた絵本や遊びを発表できる。 ・子育ての社会情勢について、記事の収集をすることができる。	(予習)…子どもや子育てに関する記事を収集してくる。 (復習)…収集した記事から課題を考える。	60	傾聴力 課題発見力 規律性
11週 /	・子どもや子育てに関する記事をネットや新聞等から収集し、社会情勢に目を向け課題を探り、議論する。	グループワーク	・グループでの話し合いに参加し、意見を出すことができる。 ・発表用資料をまとめていくことができる。	(復習)…育児に関する記事から課題を見つけ、考察し、まとめる。	60	傾聴力 課題発見力 規律性
12週 /	・子どもや子育てに関する記事から見つけた課題を議論し、結論をまとめていく。  ・自分史について	グループワーク  講義	・グループでの話し合ったことについて資料をまとめ、発表できる準備をすることができる。	(予習)…自分の生育歴を親等から聞いてまとめる。	60	発信力 規律性 主体性
13週 /	・自分史を書くことにより自己を見つめ、生き方を考える。	講義 演習	・自分史を書くことで、今までの自分を振り返ることができる。	(予習)…小学生から現在までのエピソードを思い出し、まとめる。	60	主体性
14週 /	・自分史を書く。	演習 「自分史」作成	・自分の生き方を考えることができる。	(復習)…社会人として生きることにについて、大切にしたいことを考える。	60	主体性 創造力
15週 /	・まとめ ・グループ発表	「自分史」提出 後日フィードバック  グループワーク発表 フィードバック	・自己を振り返ることで、今後について考えたり、自分はどうなりたいかを考えたりすることができる。 ・グループワークの結論をプレゼンテーションで発表できる。 ・グループ発表をきくことで、子どもを取り巻く社会情勢を知ることができる。	(復習)…自分はどのように生きていくのか、大切にしていけるべきことを考える。	60	主体性 規律性 発信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力